

市民の心身の健康向上と地域の一層の活性化を目指し、 ポーラ、岐阜県高山市と「健康づくり包括連携協定」を締結

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川美紀）はこの度、岐阜県高山市（市長：田中 明）と、市民が健康で豊かに暮らせる環境づくり及び地域の一層の活性化に資することを目的とした、包括連携協定を締結しました。

ポーラは、全社の行動指針として「We Care More. 世界を変える、心づかいを。」を掲げ、美容と健康という枠組みにとらわれず、人・社会・地球、そのすべてをケアするために、一人ひとりが何ができるかを考え取り組んでいます。また、2029年に迎える創業100周年に向けて定めた「サステナビリティ方針」では、私と社会の可能性を信じられる、つながりであふれる社会を目指し、2029年までのSDGsの目標数値を設定しております。岐阜県高山市は、健康寿命の延伸を目的に、生活習慣やがん予防のための各種検診や保健指導、心の健康相談など体と心の健康のための施策を推進し、今後ますます体と心の健康づくりを目指した取り組みが必要と考えられております。

現在、高山市には11のポーラショップ、約90人のビューティーディレクター*が、ビジネスリーダーとして活躍しており、本協定の締結をきっかけに、岐阜県高山市の皆さまが自らの主体的選択によって自分の可能性を広げ、心身共に健康で、豊かに暮らせる環境づくり及び地域の一層の活性化に資することができるよう、市民の皆さまとともに取り組んでまいります。

※：全国に展開するポーラのショップの中で、カウンセリングやエステなどをはじめとした美容を通じてお客さまのありたい姿を引き出し価値を提案する、プロフェッショナルな販売員。

包括連携内容

- (1) からだの健康づくりに関すること
- (2) こころの健康づくりに関すること
- (3) その他市民サービスの向上及び地域社会の活性化に関すること

取組内容

健康づくりを中心としたがん検診啓発活動（早期発見・早期診断・適切な治療を進める活動・ピンクリボン活動）や、ハンドケア・メイクサービスを通じての生きがいづくりやストレス軽減を目的とした取組。



締結の様子

（右：高山市 市長田中 明

左：株式会社ポーラ執行役員 顧客接点開発担当 安野晋平）